各診療科における医師の勤務負担軽減策の取組み状況について、取り組んでいるものを診療科別にみると、「内科」では、「医師業務の看護師等コメディカルへの移転」「医師事務作業補助者の配置」「常勤医師の増員」「非常勤医師の増員」「短時間勤務の導入」「当直翌日の残業なしの配慮」において「全体」と比較して相対的に割合が高かった。一方、「精神科」ではどの取組みも「全体」と比較すると低かった。「救急科」「産科・産婦人科」「小児科」では、「連続当直を行わない勤務シフト体制」が他の診療科と比較して相対的に高かった。このほか、「救急科」では、「当直翌日の残業なしの配慮」「当直翌日の仮眠をとれる体制」の割合が他の診療科と比較して相対的に高かった。

図表 138 勤務負担軽減策の取組み状況

		勤務負担軽減策として取り組んでいる内容									
	総数	メディカルへの移転医師業務看護師等コ	医師事務作業補助者	常勤医師の増員	非常勤医師の増員	短時間勤務の導入	勤務シフト体制連続当直を行わない	当直翌日の残業なし	れる体制 当直翌日の仮眠をと	外来診療時間の短縮	無回答
全体	2,389	693	1,204	555	428	114	389	453	246	254	526
	100.0	29.0	50.4	23.2	17.9	4.8	16.3	19.0	10.3	10.6	22.0
内科	508	175	311	143	122	33	86	100	53	68	80
	100.0	34.4	61.2	28.1	24.0	6.5	16.9	19.7	10.4	13.4	15.7
精神科	58	12	19	7	7	2	7	7	3	3	22
	100.0	20.7	32.8	12.1	12.1	3.4	12.1	12.1	5.2	5.2	37.9
小児科	214	48	95	57	42	12	46	68	21	14	44
	100.0	22.4	44.4	26.6	19.6	5.6	21.5	31.8	9.8	6.5	20.6
外科	305	91	177	70	46	5	36	46	35	28	59
	100.0	29.8	58.0	23.0	15.1	1.6	11.8	15.1	11.5	9.2	19.3
脳神経外 科	160	48	85	34	20	6	27	29	14	16	35
	100.0	30.0	53.1	21.3	12.5	3.8	16.9	18.1	8.8	10.0	21.9
整形外科	245	74	137	48	36	9	38	44	24	43	52
	100.0	30.2	55.9	19.6	14.7	3.7	15.5	18.0	9.8	17.6	21.2
産科・産 婦人科	226	52	107	60	54	17	53	39	25	19	45
	100.0	23.0	47.3	26.5	23.9	7.5	23.5	17.3	11.1	8.4	19.9
救急科	43	8	16	13	8	2	18	15	13	2	7
	100.0	18.6	37.2	30.2	18.6	4.7	41.9	34.9	30.2	4.7	16.3
その他	628	185	256	123	93	28	78	105	58	60	181
	100.0	29.5	40.8	19.6	14.8	4.5	12.4	16.7	9.2	9.6	28.8

<sup>(</sup>注)表中の上段数値の単位は「件」、下段数値の単位は「%」。